



Child Needs Home

令和5年度 (2023年4月~2024年3月)

年間報告書

教育支援事業

エイズ孤児や貧困家庭の子どもで人身売買のリスクが高い子どもを対象に学費の支援をしています。定期的に子どもの家庭訪問を行い、子どもの成績、家族の経済状況を調査し、継続的に子どもが学校に通える状況であるか（経済状況が悪化していないか）評価しています。



18才：現在の彼女



9才：出会った頃の彼女

2023年6月、
高校卒業試験兼大学入学試験に合格し、大学に通い始めました。

Childe Needs Home と彼女との出会いは9年前になります。
彼女の過去にはこのようなことがありました。父親は産まれてすぐ死亡。母親は家政婦としてタイの国境に出稼ぎに行き、騙されて売春宿に連れて行かれました。体調不良になったためやっと家に帰ることができました。Child Needs Home が検査費を支払い、検査をしたところ HIV 陽性がわかりました。母親は「自分はどうなるかわからない。でも子ども達だけでも支援してほしい。」と希望があり、教育支援を開始しました。

勉強を頑張り、高校卒業試験兼大学入試試験に合格したことをうれしく思います。大学の勉強をしっかりと行い、自立した人になってほしいものです。

活動地はシャン州のチャイントンに位置しています。チャイントンは比較的、軍との戦いが少ない地域です。クーデターや物価高騰の影響で生活がままならない状況の家庭が多くあります。学習支援と共に、引き続き、毎月生活支援（お米、油、卵の配給）も行っています。





学習支援対象児童に医療補助しました

2023年12月に体調を崩し、病院を受診したところ貧血がわかり入院。輸血を行いました。治療費5万円の請求があり、借金をしていました。早く返さないと利息が膨らみます。Childe Needs Homeが支払いました。ミャンマーの平均月収は3万円と言われています。5万円の借金は彼女家族にとっては相当大きなものでした。ご支援頂きありがとうございます。

職業訓練事業

就学を終えた子ども達が、人身売買に巻き込まれないよう、自立できるように職業訓練を行っています。



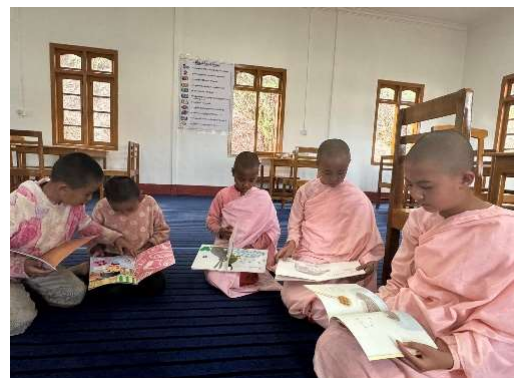
学習支援を行い、高校卒業試験兼大学入学試験に合格した彼女は、大学の授業がない日は、裁縫学校に通い、裁縫の訓練も行っていきます。結婚し、出産したとしても、手に職をつけ、安定した収入が得られるようになってほしいものです。

絵本、おもちゃの寄贈

2. ミャンマーの子どもたちの笑顔の為に



ミャンマーの児童養護施設内の図書館に絵本とミニカーを寄贈しました。日本の絵本をミャンマー一語に翻訳し送りました。児童養護施設内にありますが、近所の村の子どもたちが利用可能な図書館です。



ルエロン児童養護施設（本18冊、ミニカー11個）

マインポン児童養護施設（本10冊、ミニカー10個）に配布しました。

現地の方から

「写真から伝わるように、皆夢中で読んでいます。

図書館事業でミャンマーの本も買いましたが、日本の本は質が良いのでいいですね。

紙質、お話、絵など、ミャンマーではないものを読めて、子どもたちの経験にもなります。」

とのお声を頂きました。



ミャンマー情勢

【2024年2月10日～国軍による徴兵制導入】

ミャンマー国軍は2月10日、徴兵制を実行すると発表した。対象になるのは18歳から35歳の男性、18歳から27歳の女性。また技術者は男性が45歳、女性は35歳までとされ、女性は結婚していれば免除されるという内容だった。そのため今は結婚ラッシュや国外に出ようという動きが激しくなっている。

2021年にクーデターを起こした国軍は、シャン州北部や西部ラカイン州での少数民族軍との戦闘で劣勢に立たされ、兵士の投降が相次いでいた。徴兵制は、それを補う目的だった。徴兵制の詳細は明らかにされなかったが、発表から24時間の間にサガイン管区、ヤンゴン、南部のタニンダーリなどで80人以上の男性が拘束され、前線に送られたらしい、という一報も入ってきた。地方では徴兵対象者の名簿を提出するよう国軍から通達が届いたという情報も流れた。国軍はこれまでも地方の村を急襲し、村民を拘束して前線に送ることを繰り返してきた。ときに彼らを人間の盾に使い戦闘をつづけた。正式の徴兵制が敷かれるとなると、ヤンゴンで働く人々も駆り出される。山岳地帯の前線に送られることは必至だ。地方出身者は、親や兄弟がいる村に銃を向ける任務を負わされる可能性もある。（2024年2月24日、デイリー新潮より）

令和5年度 収支計算書

	令和5年度決算	令和4年度決算
I 経常収入の部		
1 会費収入	5,000	50,000
2 事業収入	80,000	512,000
3 寄付金収入	63,730	318,850
4 助成金等収入	0	0
5 その他収入	11	1,209
当期経常収入合計	148,741	882,059
II 経常支出の部		
1 事業費	544,304	943,038
1)教育支援 事業	381,204	763,038
2)保健教育事業	0	0
3)職業訓練事業	108,000	63000
4)緊急支援	55,100	117,000
2 管理費	42,936	92,594
1)給料手当	0	0
2)会議費	0	0
3)旅費交通費	0	1,880
4)通信費	6,288	12,529
5)ホームページ管理費	9,220	9,220
6)運搬費	5,381	15,720
7)消耗品費	0	0
8)印刷代	8,776	10,117
9)印刷製本費	0	0
10)雑費	8,656	10,101
11)備品	4,615	33027
3 予備費	0	0
1)予備費	0	0
当期経常支出合計	587,240	1,035,632
当期経営収支差額	-438,499	-153,573
III その他資金収入の部	216,037	0
その他の資金収入合計	216,037	0
IV その他資金支出の部	32,479	148869
その他の資金支出合計	32,479	148869
当期収支差額	-254,941	-302,442
前期繰越収支差額	2,187,097	2,489,539
次期繰越収支差額	1,932,156	2,187,097



Child Needs Home

アジアの子どもたちに教育支援、自立支援を行う団体です

あなたの力で子どもたちの道は開けます